



平成30年8月 報告内容

とっとりのもちなか暮らし
(まちなか居住モニター報告)



まちの呉服屋さんとの交流

毎年夏には浴衣を着る仕事は何度かあり、よく若桜街道の「絹の館 さーびす呉服店」に伺わせてもらっています。プロに着付けてもらおうと着崩れないので、長丁場になる時などにはお願いしています。今年は「ギャラリーそら」であった展示会で購入した紅型の帯留めを使いたくて持ち込んだのですが、私の他の手持ちの浴衣や帯などを加味してどれにも合わせやすいようにピンクの帯締めを提案してもらいました。奥さんが「私もあの展示行きたかったんだ～袋物とかもあったでしょ？」と話が盛り上がり、これが地元の個人商店の良さだなと感じました。



New Open ! 「Cafeスマイル工場」

リノベーションスクール@鳥取の流れの中で誕生し、今年春に閉店した末広温泉町の「BookCafeホンバコ」の跡地に、7月30日、新しいお店がオープンしました。その名も「Cafeスマイル工場」！オーナーは元町にある老舗ダイニングレストラン「MOBS FELLAS」から独立して念願のお店を構えた、気さくな好青年です。こだわりの手作り洋食店で、昼も夜もやっているのがうれしい！ランチのオムライスには卵の巻き方が3種類から選べます。「ドレス・ド・オムライス」「シンプルオムライス」「たまごがパッカーン」…食べ比べて、好みを探してみてください。



多様な職種が集まるシェアオフィス「RMS」

もう一年以上、今町でシェアオフィスを借りています。月々12,000円！光熱費込み！もちこんWi-Fiも完備！2017年1月にオープンして、今は、居宅介護支援事業所、婚活事務所、IT系、大学院入学を目指している元銀行員、フリーランスMCなど多様なメンバーが入居しています。仕事の際はそれぞれ一人ですが、いつも誰かがいて何気なく言葉を交わせるのは癒しで、みんなとてもいい関係です。今は満室ですが、オーナーが数軒隣の物件をシェアオフィスに改装中らしいので、また仲間が増えそう。どんな人たちが集まってくるのかこれからも楽しみです。



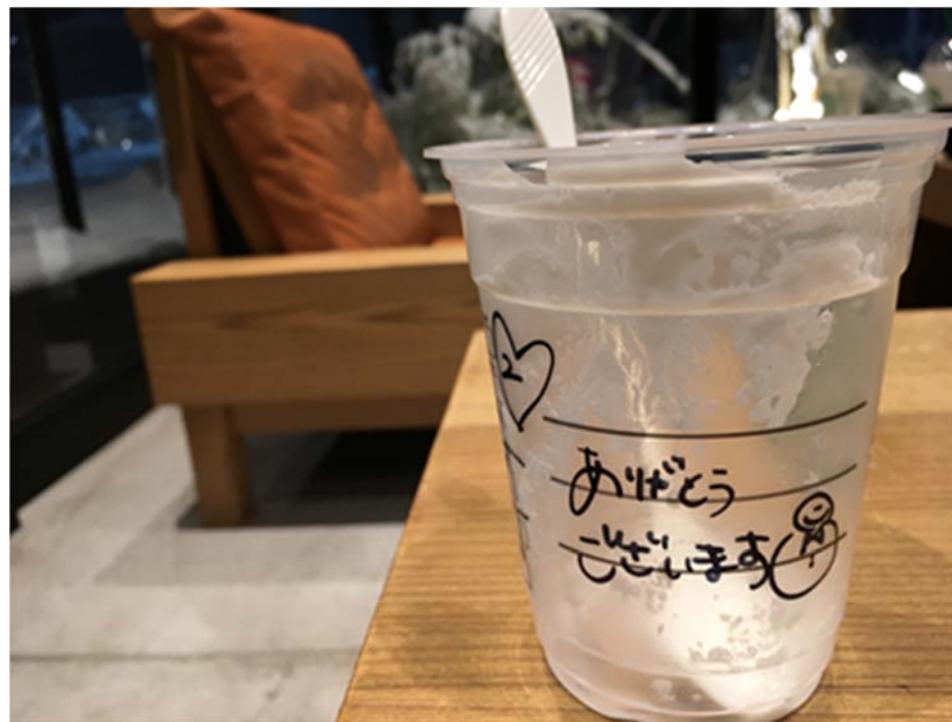
「たるや」さんでちよい飲み！

駅南に何箇所かある焼き鳥屋さん…その中でもイチオシが「たるや」です。新鮮な鶏を寡黙な店主が捌いて、丁寧に焼かれた肉は鮮度バツグン。プリップリの肝は口に入れると旨味とともにとろける美味しさ。ついついパクパク友達の分まで食べちゃうことも…。ビールや日本酒（鳥取の地酒）とともに給料日の夜なんかにしつぽりいくのがオススメです。



鳥取のスタバはなんかいい...

全国各地にあるスターバックスコーヒー。勿論、鳥取にもあります（47都道府県で一番出店が遅かったけど...）。私は都市部のスタバとは一味違った雰囲気、困気の鳥取スタバの常連です。大勢の観光客がいてザワザワしている日もあるけど、顔馴染みの店員さんから珈琲を受け取り、夜風に吹かれながら啜る珈琲はなんだかいつもより美味しい気がします。



はじめてのしゃんしゃん傘踊り

鳥取に住んで6年…ずっと見る専門だったしゃんしゃん祭に踊り手として参加してみました！中心市街地の街なかを数千人が練り歩く、圧倒的な傘の演舞。見る側は楽しいですが踊っている側は根性と体力が試されるのを痛感。踊りきった後のビールを心待ちに頑張る人も多そうですね

（笑）踊りの連は、1チーム20人からなので鳥取初心者には中々参加のハードルが高いですが一度は踊ってみる価値ありますよ！SNSでメンバーを集める連もいるので機会があればぜひ。



しゃんしゃん祭！！

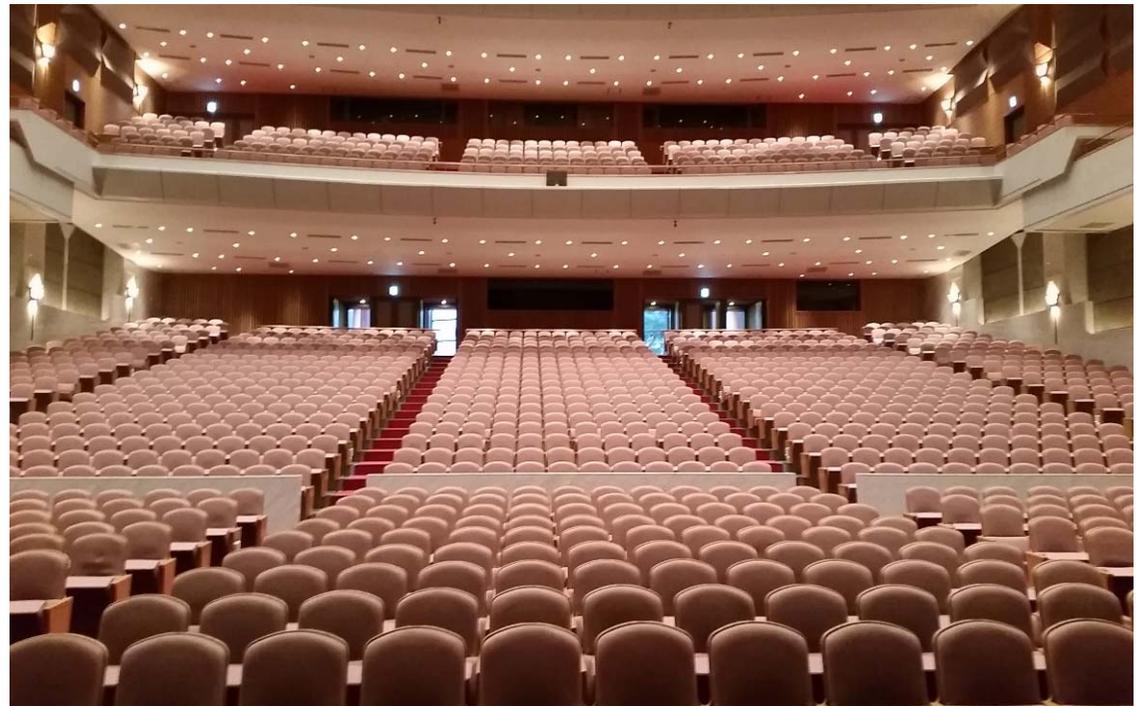
昨年夏に引越して来てすぐ、しゃんしゃん祭に出会いました。みんなが一齐に傘をくるくる回して、「しゃんしゃん」と鳴らしながらまちなかを行進していき、アーケードには夜店もたくさん並んで、鳥取市民が全員集合したかのような大盛況ぶりにとっても驚きました。

今年は、きなんせ広場でしゃんしゃん傘の貸出を見つけ、家族で少し参加してみました。小学校の運動会で傘の踊りを練習していたらしく、娘が一番上手でしたね。



梨花ホール（とりぎん文化会館）について

講演会や演劇、演奏会など鳥取のイベント会場と言え
ば、この梨花ホールです。梨花ホールで開催されたイベ
ントを手伝う機会があり、初めてじっくり中を見せてい
ただくことができました。壮観で広々とした丁寧な造り
になっており、なんと2,000人が入れます。一年を通じて、
大小様々なイベントが行われていますが、まちなかにあ
るので、気軽に立ち寄れます。色合いもオシャレでネー
ミングも鳥取らしさがあってとても親しみやすいですね。



まちなかの空は広い

鳥取に引っ越して来てから、まちなかにいて、日中よく感じるのは、「空がとても広い！！」ということです。東京に住んでいたときは、空が本当に狭く、日中、外を眺めても、見えるのはギリギリまで迫った隣の家の壁や巨大なビルの影ばかりでした。鳥取では、日中にざっと短く降る雨が多いせいか、虹をよく見かけますが、まちなかにいても、ほぼ全部、虹の姿が綺麗に見ることができるので、ちょっと感動ですね。

